

採水する前に必ずお読みください

1. 蛇口に付属品がついている場合は、取り外して下さい。
2. 蛇口を十分に開き約5分間（滞留水がなくなるまで）水を流し、同時に手をセッケン等でよく洗い、下記の手順に従って採水して下さい。
3. 採水が終わりましたら、ラベルに「検査依頼者名」、「採水箇所」、「採水年月日」をボールペン等消えない方法により記入し、採水容器に貼って下さい。
4. 採水容器をクーラーボックス等に入れ、冷やして保存して下さい。

〈採水の手順〉

採水の 順番	検査項目	採水容器	採水方法
1	金属・非金属等 (鉄、pH等)	1Lポリびん  3Lポリびん  1Lガラスびん  200mLガラスびん 	①びんの中を検査する水で3回ほどゆすいで下さい。 ※びんの中を洗剤等で洗わないで下さい。 ②びんの口いっぱいまで水を入れ、蓋をしっかりと締めて下さい。
2	揮発性有機化合物 (総トリハロメタン等) (ア)の採水容器使用	(ア)100mL ガラスびん 	①びんの中を検査する水で3回ほどゆすいで下さい。 ※びんの中を洗剤等で洗わないで下さい。
	ハロ酢酸・カビ臭 (イ)の採水容器使用	(イ)100mL 褐色ガラスびん 	②水流を細くしてびんの内壁を伝わせるように静かに口いっぱいまで水を入れ、蓋をしっかりと締めて下さい。 ③ただし農薬類(1Lガラスびん)は、上記1と同様の方法で採水して下さい。
	農薬類 (ウ)の採水容器使用	(ウ)1Lガラスびん 	
3	細菌類	200mL (100mL) 滅菌びん  ※薬が中に入っていますので、ゆすがないで下さい。	①水を止め、蛇口をライター等の火であぶり滅菌します。 (熱で蛇口が溶けないことを確認して下さい) ②水流を細くして蓋の内側やびんの口に手を触れないように注意し、肩口(満水にしない)まで水を入れ、蓋をきつく締めてもれないことを確認して下さい。

レジオネラ属菌等水質検査の採水方法

検査項目	採水容器	採水方法
●レジオネラ属菌	500mL 滅菌びん 	 ①手を石鹼でよく洗ってください。 ②袋からびんを取り出してください。 ③びんの蓋を開け、ポリびんの肩口まで採水して満水にはしないでください。(びんの口や蓋の内側には指等を触れないように気をつけてください。) ④蓋をきつく締めて、ラベル(依頼者名、採水年月日を記入)を貼ってください。 ⑤運搬するときは、保冷ボックス等に入れてください。
●pH値 ●色度 ●濁度 ●有機物等 (過マンガン酸カリウム消費量)	1Lポリびん 	 ①採水する水で2～3回すすいでから満水にしてください。(石鹼等で洗わないでください。) ②蓋を締めて、ラベル(依頼者名、採水年月日を記入)を貼ってください。
●大腸菌群	200mL 滅菌びん 	レジオネラ属菌用滅菌びんと同様に採水してください。

〈検査依頼別採水要領〉

検査内容	採水容器	本数	採水場所
1.レジオネラ属菌 1項目	500mL滅菌びん	1	プール水、冷却塔水等
2.原湯、原水等 6項目	1Lポリびん 200mL滅菌びん 500mL滅菌びん	1 1 1	注入口または蛇口
3.浴槽水等 4項目	1Lポリびん 200mL滅菌びん 500mL滅菌びん	1 1 1	浴槽内等

(注)「原湯、原水等 6項目」と「浴槽水等 4項目」の検査にはレジオネラ属菌検査も含まれています。

一般財団法人 静岡県生活科学検査センター
 焼津検査所 TEL054-621-5003

レジオネラ属菌等水質検査のご案内

原湯、浴槽水、プール水、冷却塔水等

●検査内容／◇レジオネラ属菌

◇浴槽水等〈4項目〉

(過マンガン酸カリウム消費量・濁度)
(大腸菌群・レジオネラ属菌)

◇原湯・原水等〈6項目〉

(大腸菌群・過マンガン酸カリウム消費量)
(pH値・色度・濁度・レジオネラ属菌)

●採水容器／専用の容器にて採水をお願いします。 (容器は検査センターで用意いたしますので、下記までお問合せください。)

●採水手順／裏面の「レジオネラ属菌等水質検査の採水方法」をお読み下さい。

●検体の受付／検体は直接窓口(当検査センター、各食品衛生協会)までお持ちくださるか、クール宅急便で当検査センターへお送りください。

●結果のご報告／検体受付後、約10日で「検査結果書」を郵送いたします。

掲示する必要がある浴槽水等の場合は、右様式の「検査結果書」を郵送いたします。
(浴場の脱衣所等に掲示して、お客様にご覧いただけます。)



採水容器

レジオネラ属菌検査結果

採水年月日 平成24年1月19日

施設名 検査センター

採水箇所 男湯

レジオネラ属菌 検出しない(10cfu/100mL未満)

水質検査結果

第 11-SY-01058 号
平成 24 年 01 月 31 日

静岡県東区北安東4丁目27番2号 厚生労働省登録水質検査機関 登録番号第2号
一般財団法人 静岡県生活科学検査センター様 静岡県56水質2号

静岡県東区北安東4丁目27番2号
一般財団法人 静岡県生活科学検査センター
理事長 曾布川和則

平成24年1月20日 にご依頼のありました試料の情報は、次のとおりです。
(当方が採水した試料以外については、検査依頼書等より転記した情報であり、当方の管理下にありません。)

採水年月日	平成24年1月19日	採水時保管温度	0.7 mg/L	水温	41℃
施設(建物等)の名称	検査センター				
採水箇所	男湯				
採水者名	(所属)				

試料の検査結果は、下記のとおりです

検査事項	旅館業法施行条例、公衆浴場法施行条例に基づく水質検査	
検査項目	検査結果	基準値
レジオネラ属菌	検出しない(10cfu/100mL未満)	検出されないこと(10cfu/100mL未満)
	以下空白	
判定	上記水質項目については水質基準に適合である	
検査期日	平成24年1月20日 ~ 平成24年1月31日	検査責任者 岡田和明
備考		

※センターの文書による承認なしでは、完全な複製を禁止。本結果書の一部だけの複製はできません。
※試験検査所：一般財団法人静岡県生活科学検査センター-焼津検査所 焼津市塩津1番1 号 054-621-5003

1/1

検査結果書

当センターは、皆様からの水質検査依頼に十分お答えできる実績と体制を整えております。

なお、検査には専用の容器(当センターにて用意)等を使用しますので、検査される場合は、まず電話でお問合せください。

検査に関するお問合せは

一般財団法人 静岡県生活科学検査センター

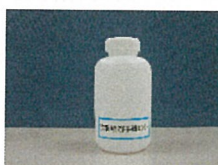
焼津検査所 TEL 054-621-5003



採水のしかた（排水・環境水等）

一般財団法人静岡県生活科学検査センター

〒420-0831 静岡市葵区水落町15-22 シャロン水落1F TEL 054-247-8595（受付）
 〒425-0085 焼津市塩津1番1 TEL 054-621-5003（受付・問合せ）

採水容器種別	採水方法
① 化学検査用 3L丸ポリ瓶・3L角ポリ瓶 1Lポリ瓶 1Lガラス瓶 200mLガラス瓶	① 採水瓶の中を検査する水で3回ほどゆすいでください。 ② 採水瓶の口いっぱいまで検査する水を入れてください。 ③ 蓋を締め、瓶に依頼者名と採水月日を記入したラベルを貼ってください。（ボールペン等） ④ 採水場所が複数ある場合は、区別がわかるよう記入してください。
    	
② 化学検査用 n-ヘキサン抽出物質検査 2Lガラス瓶	① 採水瓶は ゆすがず にそのまま使用してください。 ② 肩口のライン（ここまでと記入されているライン）まで検査する水を入れてください。（満水にしない） ③ 蓋を締め、瓶に依頼者名と採水月日を記入したラベルを貼ってください。（ボールペン等） ④ 採水場所が複数ある場合は、区別がわかるよう記入してください。
	
③ 揮発性有機化合物等検査用 袋入り100mLガラス瓶	① 採水瓶の中を検査する水で3回ほどゆすいでください。 ② 瓶の内壁を伝わせるように静かに口いっぱいまで入れてください。（満水にしていないと正確な結果は得られません。） ③ 蓋をしっかり締め、瓶に依頼者名と採水月日を記入したラベルを貼ってください。（ボールペン等） ④ 採水場所が複数ある場合は、区別がわかるよう記入してください。 ⑤ クーラーボックス等に入れ、保健所または検査センターへ運んでください。
	
④ 細菌検査用 滅菌済み袋入りポリ瓶	① 袋から滅菌瓶を取り出し、手に持ったまま蓋を開けます。蓋の内側、瓶の口に手を触れないように注意してください。 ② 滅菌瓶の肩口まで水を入れてください。 （満水にしない、ゆすがない） ③ 蓋をきつく締め、水が漏らないことを確認した上で、依頼者名と採水月日を記入したラベルを瓶に貼ってください。（ボールペン等） ④ 採水場所が複数ある場合は、区別がわかるよう記入してください。 ⑤ クーラーボックス等に入れ、保健所または検査センターへ運んでください。 ※ 滅菌瓶の中に白い粉末または水滴状の薬品が入っていますが、捨てないでください。
	